



ほうき 議会だより

第64号

2021年
1月25日



暮れのもちつき (山隠れの里)

おもな内容

- 令和2年度一般会計補正予算…………… 2～3ページ
- 全員協議会…………… 4～5ページ
- 令和2年11月臨時会、陳情・請願…………… 6ページ
- 議会改革報告…………… 7ページ
- 一般質問表紙…………… 8ページ
- 一般質問…………… 9～15ページ
- 議会の虫めがね、編集後記…………… 16ページ

人の動き

	令和3年1月1日現在	前年同月比
人口	10,774人	△87人
(男)	5,160人	△44人
(女)	5,614人	△43人
世帯数	3,850世帯	10世帯

補正予算(第5号)を可決

補正前 91億6,300万円

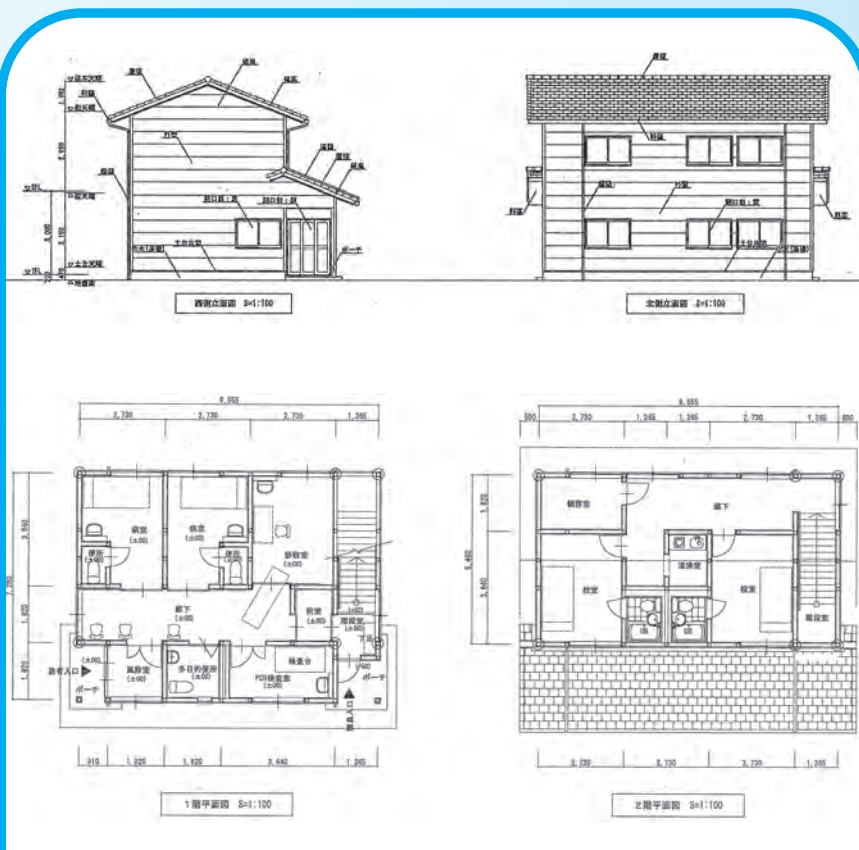
補正額 △900万円

補正後 91億5,400万円

歳出



県通話録音機能付
電話機購入補助金



日野病院新型コロナウイルス感染症対策棟
建設事業の負担金 197万円
伯耆町負担割合5%



清掃センター管理
事業



久住トンネル点検



町道籠原栃原改良
事業

令和2年度伯耆町一般会計

主な事業

歳入



保育所広域入所事業



新型コロナワクチン
接種体制確保事業



国庫支出金の減額
(事業完了に伴う不用額の減額)

- ・ 県通話録音機能付電話機等
購入補助金
- ・ 県地域医療介護総合確保基金
事業補助金
- ・ 林道トンネル点検事業補助金
- ・ 過疎対策事業債 ほか

議案等に対する各議員の賛否（令和2年12月定例会）

議案番号	件名	長谷川満	森下克彦	杉本大介	乾裕	杉原良仁	一橋信介	渡部勇	勝部俊徳	細田栄	大森英一	幅田千富美	永井欣也	幸本元
96	伯耆町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	伯耆町手数料徴収条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	鳥取県西部広域行政管理組合規約を変更する協議について	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
99	鳥取県町村総合事務組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	伯耆町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	伯耆町議会議員及び伯耆町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	物品購入規約の締結について（電子黒板）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
103	伯耆町公の施設に係る指定管理者の指定について（別所川溪流植物園ほか2施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
104	令和2年度伯耆町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
105	令和2年度伯耆町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表決は、幸本議長を除く12人で行います。

みんなが知りたい

全員協議会

12月定例会関連の全員協議会は、11月30日と12月11日の2日間開催。

12月定例会に上程される議案等の協議を町執行部とともに行った。

その主な協議事項は、次のとおりです。

●伯耆町国民健康保険税条例の一部改正

(1) 地方税法施行令の一部改正政令が公布されたことによるこの条例の一部改正。

改正条例の施行日は、令和3年1月1日とし、令和3年度分以降の国民健康保険税について適用。

(2) 改正の概要は個人所得課税の見直しに伴い、国民健康保険税の負担水準



八郷地区での「さわやか歩キングの集い2020」

に影響や不利益が生じないようにするための改正。
 (3) 一定の給与所得者と公的年金等の支給を受ける者が2人以上いる世帯の場合、支給を受ける者の合計数から「1」を減じた数に10万円を乗じて得た額を加える。

(軽減判定所得の基準)

	改正前	改正後
7割軽減基準額	基礎控除額 33万円	基礎控除額 43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)
5割軽減基準額	基礎控除額 33万円 + 28.5万円 × 被保険者数	基礎控除額 43万円 + 28.5万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)
2割軽減基準額	基礎控除額 33万円 + 52万円 × 被保険者数	基礎控除額 43万円 + 52万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)

○ 申請はお早めに
○ 相談は役場住民課まで



●伯耆町手数料徴収条例の一部改正

(1) 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴う所要の改正。

なお、改正条例の施行日は、公布の日とされた。

(2) 改正の概要は紛失、汚損等による個人番号通知カード再発行事務の廃止に伴い、個人番号通知カードの再交付に係る手数料の徴収を廃止する。

●鳥取県西部広域行政管理組合の「一般廃棄物処理施設整備基本構想」の中で、令和2年10月末をもって、全ての構成市町村が「広域施設」に参画することとなった。

また、可燃ごみ、不燃ごみ処理施設の一体的整備、一体的処理に向けた検討を進めることとなった。

このことにより不燃物処理施設の設置及び管理運営について、境港市を含めた共同処理事務とするため組合規約の変更を行うこととされた。

このことにより不燃物処理施設の設置及び管理運営について、境港市を含めた共同処理事務とするため組合規約の変更を行うこととされた。



町内の全小中学校に電子黒板を整備(49台)

●伯耆町教育委員会委員の任命同意

12月定例会で教育委員会委員に大木 寿之氏(岸本・59歳・再任)を任命することに同意した。任期は、令和3年2月から4年。

●伯耆町教育振興基本計画(案)の策定

令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とした伯耆町教育振興基本計画(案)が議会へも説明された。(1)計画の目的 本町の教育関係の最上位計画であるこの計画の第2次計画を策定するもの。(2)計画策定の経緯とスケジュール(概要)

令和2年11月 教育委員会関係審議会及び各種委員会委員等からの意見の取扱を教育委員会で協

議及び第2次伯耆町教育振興基本計画案を確定。

●今後のスケジュール

令和3年1月下旬までこの次期計画案に対するパブリックコメントを実施。

2月下旬には、パブリックコメントで寄せられた意見の取扱を教育委員会で協議し、この第2次計画を決定・公表する。

伯耆町教育振興基本計画の基本目標

- (1)社会の一員として自立して生きてゆく児童生徒の育成。
 - (2)まちぐるみで取り組む教育の推進。
 - (3)学び続け輝き続けるための環境づくり。
 - (4)スポーツ運動を通じての心と体の健康づくり。
- 以上の4つの大きな基本目標を元に、保育所・小学校・中学校一貫教育の推進など具体的な施策が展開されることとなります。

●伯耆町公の施設に係る指定管理者の候補者の選定結果

(1)指定管理者制度により管理運営を実施する施設について、伯耆町公の施設に係る指定管理者選定委員会において「指定管理者の候補者」が選定されたとの結果報告。

施設名

別所川溪流植物園ほか2施設(丸山ふれあいの森・交流の森)

募集形態

公募

指定期間

令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間

指定管理者の候補者

- ①丸山生産森林組合
- ②岸本ガーデンクラブまちづくり協議会
- ③伯耆町地域振興株式会社

●物品購入契約の締結

- (1)事業名Ⅱデジタル教材整備事業(地方創生臨時交付金事業)
- (2)業務名Ⅱ伯耆町小中学校電子黒板整備業務(2)

- (3)契約金額Ⅱ1千9百94万3千円
- (4)契約の相手方Ⅱ有有限会社 福井事務機(米子市旗ヶ崎)
- (5)町内全小中学校6校に電子黒板49台を整備する。
- (6)令和3年3月26日、納入期限

●「鬼の館」長寿命化等改修工事設計の概要

鬼の館(H7年建築、RC造・延床面積1,271平方メートル、建築費約3億6千万円、宇代)の設備老朽化や不具合箇所の改修を行い、施設の長寿命化を図る。(主な改修内容)

- ①屋根の補修②外壁のクラック補修③ホール吊り天井の補修④舞台設備の更新⑤オストメイトの設置⑥屋内照明のLED化⑦壁タイルの撤去ほか⑧改修工費は、1億5千万円程度(精査中)

令和2年11月臨時会

(11月30日)

●伯耆町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について

- 理由 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律の施行に準じて改正するもの。
- 概要 期末手当の支給月数の引き下げ

令和2年度	改正後	改正前	引き下げ幅		令和3年度
6月	1.7月	1.7月	—	→	1.675月
12月	1.65月	1.7月	△0.05月		1.675月
年間	3.35月	3.4月	△0.05月		3.35月

●伯耆町職員の給与に関する条例の一部改正について

- 理由 令和2年10月の人事院勧告等に準じて、本町の給与について所要の改正を行うもの。
- 概要 期末手当の支給月数の引き下げ

令和2年度	改正後	改正前	引き下げ幅		令和3年度
6月	1.3月	1.3月	—	→	1.275月
12月	1.25月	1.3月	△0.05月		1.275月
年間	2.55月	2.6月	△0.05月		2.55月

※勤勉手当を含む年間の支給月数は、改正前4.5月→改正後4.45月
 ※再任用職員については改定なし

●伯耆町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

- 理由 令和2年10月の人事院勧告等に準じて改正する伯耆町職員の給与に関する条例の施行にあわせて改正するもの。
- 概要 期末手当の支給月数の引き下げ

	令和2年度		→	令和3年度	引き下げ幅
	職員	会計年度		会計年度	
6月	1.3月	1.3月	→	1.275月	△0.025月
12月	1.25月	1.3月		1.275月	△0.025月
年間	2.55月	2.6月		2.55月	△0.05月

●伯耆町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

第1条 伯耆町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例（平成17年伯耆町条例第41号）の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
(期末手当) 第4条 議会の議員の期末手当の額は、議員報酬の月額額の100分の120に相当する額に100分の170を乗じて得た額を6月に、100分の165を乗じて得た額を12月に支給する。	(期末手当) 第4条 議会の議員の期末手当の額は、議員報酬の月額額の100分の120に相当する額に100分の170を乗じて得た額を6月及び12月に支給する。

備考 改正部分は、下線の部分である。

第2条 伯耆町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を次のように改正する。

改正後	改正前
(期末手当) 第4条 議会の議員の期末手当の額は、議員報酬の月額額の100分の120に相当する額に100分の167.5を乗じて得た額を6月及び12月に支給する。	(期末手当) 第4条 議会の議員の期末手当の額は、議員報酬の月額額の100分の120に相当する額に100分の170を乗じて得た額を6月に、100分の165を乗じて得た額を12月に支給する。

備考 改正部分は、下線の部分である。

みなさんからの請願・陳情は次のとおりとなりました

請願・陳情に対する各議員の賛否（令和2年12月定例会）

番号	議員名（議席番号順） 件名	結果	長谷川	森下	杉本	乾	杉原	一橋	渡部	勝部	細田	大森	幅田	永井	幸本
			満	克彦	大介	裕	良仁	信介	勇	俊徳	栄	英一	千富美	欣也	元
陳情 第9号	全国知事会の提言に基づき、新型コロナウイルス禍における日米地位協定の抜本的改定に取り組むよう国及び関係機関への意見書提出についての陳情	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	—

(※) 幸本 元議員は、議長のため採決に参加していない。

議会改革調査特別委員会

(全議員で構成)

最終調査報告

議会改革調査特別委員会（杉本大介特別委員会委員長）は、これまで行ってきた議会改革諸課題について、去る12月14日、12月定例会の最終日に次のとおり、最終調査報告を行った。



第1回は平成30年8月9日・10日、第2回は令和元年8月23日に開催

議会改革調査特別委員会 調査報告

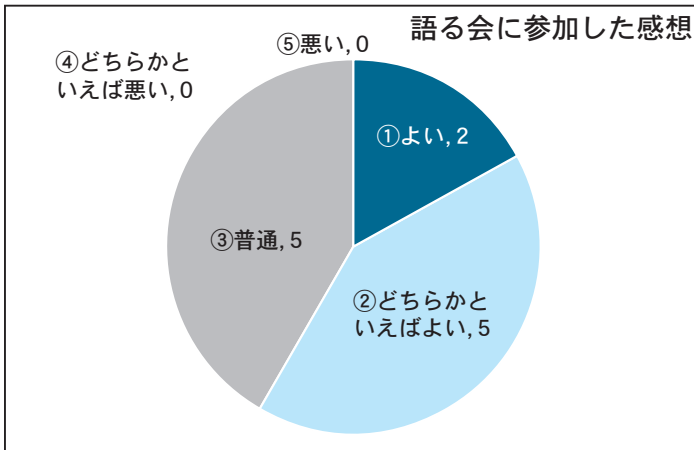
「議会及び議員のあるべき姿」にむけた諸課題の解決のための検討、実践方法等の調査」を目的に、平成30年3月22日に設置、

令和2年12月10日まで、延べ26回の委員会を開催し、意見交換会の先進地視察に2箇所つかがい、「町民と語る会」を2回開催、タブレット導入先進地への視察を1回行った。

調査の結果及び意見

本特別委員会は、アンケート調査結果の対応や議会の在り方について検討を行ってきた。

検討を踏まえて議会は、議員活動を町民に知っていただく機会を増やすことを目的に、ホームページの充実を図り、各議員のプロフィールを掲載し、主な議案に対する賛否も公表するようになった。また、議会放送も見てもらえる番組となるよう、放送範囲を吟味し、短時間の番組になるよう議員も簡潔な発言に努めることとした。



第2回町民と語る会参加者アンケートの結果

議会として町民と直接説明や報告ができる場として、「町民と語る会」を2回開催し、その結果を広報することにはできたが、新型コロナウイルス感染症が世界的に流行する中、本年度は開催が難しい状況となった。

本委員会では、模擬議会や議員問討議の実施検討、議会基本条例の検証、タブレットの導入など課題も残っていると認識している。

また全国的に課題となっている地方議会議員のなり手不足を含め、改選後も本町議会として、議会のあるべき姿と議員の基本事項を定めた議会基本条例の規定が実践されていくことを期待し、本委員会はこの調査報告をもって終了する。



タブレット導入視察のようす（日南町役場）

一般質問 町政を問う！

一般質問とは、議員が町長等(執行機関)に対し、町の行政全般について執行状況や将来の方針等を問うものです。





基本ルール

- ・質問要旨は事前に通告
- ・持ち時間は1人60分
- ・町行政に関係があるもの

7人の議員が一般質問を行いました。

伯耆町では1人60分の制限時間内であれば、質問の回数に制限はありません。臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしています。

令和2年12月8日 実施

ページ	主な質問事項	質問議員
9	1.農水省の高収益作物次期作支援交付金の要件変更 2.流域治水の取り組み ほか	乾 裕 
10	1.観光シーズンの柘水エリア活性 2.コロナウイルス対策	長谷川 満 
11	1.若者等を人材派遣する「特定地域づくり事業」への取り組みは、慎重に 2.中学校の部活動の地域委託化に伴い、「総合型スポーツクラブ」の設立を	勝部 俊徳 
12	1.次期町長選挙への出馬 2.学校給食の公会計化 ほか	細田 栄 
13	1.西部広域行政管理組合の一般廃棄物処理施設整備基本構想 2.新型コロナウイルス感染症への対策	森下 克彦 
14	1.鳥取県西部巨大風力発電 2.エネルギーの地産地消再生可能エネルギーの取り組み	幅田千富美 
15	1.防災・減災の取り組み 2.社会教育関係 ほか	永井 欣也 

スマートフォンなど携帯電話で一般質問の映像が流れるyoutubeの二次元バーコードはこちらです。



町政を問う

流域治水の取り組みは

町長 河床掘削や堤防の強化を推進



乾 裕



ユーチューブ動画はこちら

高収益作物次期作支援交付金の要件変更について

乾 農水省が新型コシナ対策として、園芸農家らの次期作を支援する「高収益作物次期作支援交付金」の要件変更についての説明会がなかった。

産業課長 対象農家は当初48戸でJAと連携し、該当農家に対して説明会を行っており、改めての説明会は持たなかった。追加措置後の申請は15前後と見ている。(申請期限12月10日)

流域治水の取り組みは

乾 近年の相次ぐ大規模な自然災害では、複数の河川が広域で同時に氾濫するなど想定外の事態が目立つ。このため国が打

ち出したのが「流域治水」の方針。雨水の貯留機能の向上や建物移転の考えは。

町長 流域治水については、大切なことと共通認識しているが、日野川はかなりの勾配で水が流れており水があふれてどこかに水を溜めることは防災上難しい。このため、河床掘削や堤防の強化といった現実的な対応をしている。

乾 危険地域での住宅や公共施設の移転については。

町長 ハザードマップをもとに、住宅の移転をするか、早期の避難をするのか判断していただきたいが、移転については私有財産であり求めることはむずかしい。公共施設は大きな浸水はないと考

結婚新生活支援事業の導入を求める

町長 新年度予算で検討する

結婚新生活支援事業の導入を求める

町長 新年度予算で検討し、経済的理由で結婚を諦めることがないよう後押しする。本町も導入することを求める。

乾 内閣府は少子化対策の一環として、新婚世帯の家具や敷金、礼金、引越し代など新生活にかかる費用について、来年度から60万円を上限に補助する方針を示した。現行額から倍増して対象年齢や年収条件を緩和



日野川堤防工事の状況 (写真提供：国土交通省日野川河川事務所)



河床掘削工事 (三和橋周辺)

町政を問う

観光シーズンの柵水エリアの活性は

町長 マウンテンバイクや星空活用など、指定管理者と実験しながら見極めていく段階



長谷川 満



ユーチューブ動画はこちらから

長谷川 屋外レジャーや体験メニューの造成など、どのような方向性を持っているか？

昨シーズンの暖冬に続けてこのコロナ禍。体験アクティビティの強化を図るべきでは。

町長 冬場に特化した形ではなく、グリーンシーズンも含めて観光メニューを作っていくと、立たない。指定管理者が出す様々なアイデアが、集客要素となるのが検討課題。マウンテンバイクのダウンヒル、星空活用でリフトのナイト運行など実験的にメニュー造成の検討をしていく。



大山ますみず高原

長谷川 雪山のグレンデの維持・整備を中心に、リフト本体や柵水ワールドステーションなど、施設の改修に関しては、今後どのような方向に向かうか。

町長 スキーリフトは長寿命化を行って運営コストを下けている。ワールドステーションは避難所機能が備えられているので、老朽化している部分などは改修することになる。観光リフトは長寿命化計画を作るので来年度の予算編成で処理できるようにしたい。

長谷川 外国でのコロナワクチン接種が始まりますが、日本での見通し、スタート時期はどうなっているか？

町長 国内では2021年の6月までに6000万人分のワクチン供給を可能にする基本契約がなされている。体制的にも法律的に準備できている。諸外国の接種が始まって知見が積み重なり、日本での薬事承認行為がどの程度の期間で行われるかによる。ワクチン供給と同時に接種ができる可能性はある。

コロナウイルス対策は

町長 国内では6月までに6000万人分のワクチン供給。供給と同時に接種ができる可能性はある。

長谷川 町内には公立病院はないが、ワクチンの接種体制としてどのような流れになるか？

町長 接種主体は市町村が行う。町内の医療機関だけでは難しいので、医師、看護師に入っていただかないといけない。医療機関にプラスの体制強化が必要。

長谷川 来年の最も大きな仕事であるが町長の決意は？

町長 ワクチン接種というものにはしっかりと体制で向かう。他の仕事を制限することも考えないといけないくらい大事な仕事であると考えている。

そこをふまえて接種計画をつくっていく。



ワクチン接種 (2021年開始予定のイメージ)

町政を問う

若者等を人材派遣する「特定地域づくり事業」への取り組みは、慎重に

町長 人の人生を左右する大きなこと
形だけを作って、あとはお任せしますという対応は、すべきではない



吹奏楽部発表会

勝部 地域の若者や移住者を雇い地元事業者に派遣する事業協同組合制度についての認識は。
町長 この制度の趣旨は否定しないが、事業形態や身分保証などに弱い部分がある。
勝部 この制度の旧岸本、旧溝口での設立、運用についての考えは。
企画課長 溝口地域は、



勝部 俊徳



ユーチューブ動画はこちらから



しいたけの植菌(二部公民館)

勝部 この制度は、慎重に対応すべきである。

勝部 平日は教師、休日は地域指導者、との変則となることへの考えは。

制度運用要件を満たしているが、岸本地域は、不確定な状況である。
勝部 組合への町職員の派遣は行つのか。
町長 民間事業なので派遣はないものと考ええる。
勝部 季節に偏りのない安定的な雇用については。
町長 モノづくりとか創造性のある部分がないとなかなか難しいと考える。

町長 人の人生を左右する大きなことであり、形だけを作って、あとはお任せしますという対応はすべきではないと考える。
勝部 公立中学校の休日の部活動が2023年度から民間委託を含む地域移行される。指導管理や責任の所在は。
教育長 地域活動の運営主体が責任を負う。

部活動の地域委託化での責任の所在は
教育長 地域活動の運営主体が責任を負う

休日の部活動は「仲間と学ぶ場」となるように
教育次長 技術向上とともに「仲間との学びの場」となるように



ふれあいまつり(ガーデンプレイス・丸山)

教育長 この2つを全く別物と考えるのは難しい。文科省もこの点を踏まえ「段階的移行」とされている。
勝部 休日の部活動は、競技志向ではなく「仲間と学ぶ場」となるようにと設計すべきではないか。

教育次長 技術の向上を目的としつつも「仲間との学びの場」となるべきである。
勝部 部活動を「総合型スポーツクラブ」としな
教育長 国の実証実験などを見ながら検討してみる価値はある。

町政を問う

次期町長選挙に出馬されるか

町長 新型コロナに立ち向かうため責任を果たしたい



庁舎から望む大山

細田 来年1月19日の告示日まで一カ月あまりとなったが、次期町長選挙に出馬されるのか。
町長 多選の弊害はあるが、新型コロナに立ち向かうため責任を果たしたい。



細田 栄



ユーチューブ動画はこちらから

細田 学校給食会計は、食材料を購入するための保護者負担の会計である。調理に伴う人件費、光熱水費、設備費等は町負担となっているが、会計状況はどうか。

学校給食の公会計化をしないか

教育長 文科省も勧めているので導入の準備に入りたい



伯耆町立学校給食センター

教育次長 保護者負担の未納額は18世帯、約147万円。病気災害等の減免措置については、生活保護、就学援助費の対象になれば徴収しない。
細田 公会計にするよう検討しないか。
教育長 公会計化は、教職員の長時間労働を是正する「働き方改革」の一環として、文科省は導入を勧めている。本町も導入の準備、検討に入りたい。

災害弱者の個別避難計画

細田 政府は自力避難が困難な高齢者や障がい者ら、災害弱者の逃げ遅れが後をたえないことを受け、災害対策基本法を改正する方針のようだ。国、県から説明があったか。
総務課長 まだ、国、県の説明がない段階であるが、平成21年から作成している3年更新の「災害要援護者台帳」の更新を集落の区長に依頼してい

認知症の方の位置情報システム導入は

細田 認知症により、家に帰る道が分からなくなったり、行方不明になったなどの事例が発生している。
GPSを活用した位置情報が確認できるシステムの導入を、検討しないか。

町長 実際に行方不明になられた事例もあり、関心を持っている。
ただし、導入の先進地では、必ずしも発信機を付けて外出されないとはいえない。効果が発揮していない。必ず身に着けるような機器の開発に期待したい。

町政を問う

ごみ処理施設の集約整備基本構想案には問題がある

町長 基本構想案決定に向けて協議を進める



森下 克彦



ユーチューブ動画はこちらから

新型コロナ感染症対策事業の継続・拡充は

町長 ワクチン接種体制づくりに努める

森下 県西部広域行政管理組合が進める圏域内のごみ処理施設の集約・一体化事業構想案にはさまざまな問題点がある。

構想案では、圏域内の可燃物・不燃物残渣を一カ所に集め、終日焼却する大型炉を設置。併せて、二酸化炭素を排出しつつ、廃プラスチックを含むごみの焼却時の発生熱を利用する発電施設の設置が計画されている。

今日、社会は、地球温暖化防止、二酸化炭素排出抑制、自然エネルギー活用方向にある。構想案に示すごみ処理方法は時代の変化を考えないものと思うが。

町長 逆行するものではない。構想案はごみ事業を一本化する効率的な方法である。

森下 西部広域行政管理組合本会議の席上、本町〇別所に所在するリサイクルプラザ周辺を、ごみ処理施設の集約候補地とする発言があった。

集約地となると、ごみ運搬車両の増加、異臭発生などのおそれがある。町内に集約地設置の要請があった場合の対応は、

町長 一議員の発言であるが遺憾。候補地の選定は白紙の状態から検討されるべき。広域行政事業は公平な役割分担が必要であり、今まで引き受けてきた負担に重なる負担を受ける考えはない。

森下 総事業費462億円の大型事業であり、町民の負担が増えるのではないか。現状のまま供用していく場合との比較検討はされているか。

地域整備課長 構想案では、一施設とする場合と現状体制とする場合との比較検討が行われ、一施設とすることが経済的であると結論されている。

森下 時代状況の変化、町民に与える社会変化を考慮し、構想案の見直しを表明する考えはないか。

町長 今後のごみ処理行政のあり方を考える中で

まとめた構想案であり、見直しの意見表明はしない。

新型コロナウイルス感染症対策事業について

森下 新型コロナウイルス感染症対策として種々の事業が措置されたが、次の事業の実行状況を問う。

- ①事業継続給付金事業
- ②家賃支援給付金事業

産業課長 ①141件の給付決定

②3件の給付決定

健康対策課長 ③対象17施設中3施設から申請があった。

森下 税(料)金にかかる徴収猶予件数及び軽減・減免件数は。

住民課長 町民税、固定資産税の徴収猶予が13件。国民健康保険税の軽減・減免が4件。

森下 コロナ対策措置事業の実施状況、最近のコロナ感染症増加の状況を見て、今後の新型コロナウイルス感染症対策への考えを問う。

町長 国の対策措置に適切に応じていく。ワクチン接種体制づくりが最大の対策である。



分別収集される軟プラ・不燃物ごみ(町内収集所)

町政を問う

二部地区の県西部巨大風力発電計画の住民合意は

町長 地域合意が原点で手順に沿って町の意見を言う



幅田千富美



ユーチューブ動画はこちらから

エネルギーの地産地消の取り組みを総合計画に

町長 省エネ化・ごみの減量等に取り組みたい

幅田 二部地区を取り巻く山の尾根に高さ150mの大型風車32基を設置して、県外に送電する計画は、環境破壊、住民のくらしと健康、安全を脅かす。事業者の丁寧な説明がなされているか。

企画課長 風力発電は周辺環境に与える影響を回避、低減することが不可欠である。平成29年第1段階の計画段階環境配慮書では関係町長、知事、環境大臣、経済産業大臣から意見が添えられた。平成30年第2段階の環境影響評価方法書には関係町長、知事からの意見が添えられ、経済産業大臣に提出され、意見を加味した勧告がなされている。県知事からは周知が不十分であるなど、厳しい意見が出されている。

幅田 近隣の学校、医療・福祉施設への影響をどう考えているか。事業者説明はあったか。

地域整備課長 町は配慮書、方法書で環境への影響を重視し、実施区域の住民及び土地所有者等の関係者の理解が得られるよう、集落単位での説明会や意見聴取の実施を強く希望し、学校等へも配慮を求めている。

企画課長 伯耆町開発事業指導要綱では、がけ崩れや土砂流出等の災害防止措置が同意の基準にある。

幅田 事業者は申請書に本町内の60力所の土地を明記している。地域の合意ができていないと町長は判断されるか。

町長 記載することは、法律違反ではない。

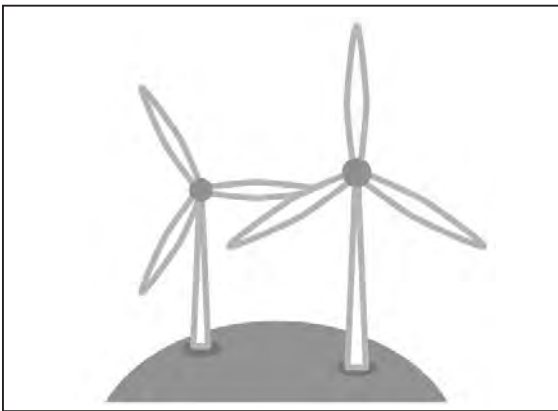
幅田 鳥取県知事は、この事業計画の環境影響評価方法書に対して「事業の大幅な縮小、廃止も含めて抜本的な見直しを行う必要がある。地権者のみならず相当範囲内の地域住民に影響が及ぶ問題。」として厳しく指摘されている。町長の見解は。

幅田 再生エネルギー資源活用を地元企業、住民協力、共同で進めるなら、地域に新たな仕事をおこし、雇用、技術、資源の流れを地元を生み出す。持続可能な社会実現のため、町の総合計画に位置付けられないか。

町長 再生エネルギーの割合を向上させることは必要だが、5年間計画で積極的な推進に踏み込めるか。より省エネ化、ごみの減量等に地道に取り組みたい。

企画課長 美保テクノスは、一切承諾していない。

幅田 搬入、作業道の検討が必要だが、安全の確保はできるのか。



大型風車イメージ

町長 手順に沿った法的根拠によって、町として適切な意見を述べる。地域の合意が原点であり、町民から相談があれば対応する。

町政を問う

自然災害時における町の役割と対応策は

町長 情報伝達の仕組み、初動マニュアルを随時見直して対応

町長 風水害、氾濫、土砂災害などは、事前の予防的な措置が可能。



野上川河床掘削（二部地区）

永井 近年、台風、地震、豪雨など自然災害が頻発化、激甚化しており、その備えに万全を期さなければならぬ。本町で懸念される災害、その対応策は。

防災・減災の取り組みについて



永井 欣也



ユーチューブ動画はこちら

町の役割は、当方の状況を各管理者にしっかりと伝え、ハード事業を促進、その上で町に求められる避難誘導、そのタイミングなどに留意する。

町長 特に風水害を重要視。地区公民館を使って、良い場合と悪い場合を、ある意味共通認識する必要がある。

永井 農村の衰退は防災や環境保全への影響大。

町長 農林業の振興は、国土形成にとって、非常に重要な位置づけというのが共通認識。景観形成をセットにしたような農地保全の施策は、基礎自治体としての価値は十分にある。

永井 指定避難所ではないが、地区公民館の位置づけを明確にしておいたほうが良いのでは。

町長 5年間の継続の方針が決定。全国町村会で継続を要望していた私としては、時期的なものを含め適切な対応をしたと思う。

永井 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が今年度末で期限となるが。



松虫草苗植え（溝口小）

永井 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」が今年度末で期限となるが。

町長 5年間の継続の方針が決定。全国町村会で継続を要望していた私としては、時期的なものを含め適切な対応をしたと思う。

コロナ禍の中で文化の振興をどう考えるか

教育長 感染症対策を講じ出来る範囲で止めることなく進めたい

学校教育について

永井 コミュニティ・スクールの推進事業の具体的な成果は。

教育次長 保・小・中の一貫した取り組みのため伯耆町教育ネットワーク会議を設置。具体的取り組みとして、「あいさつの響き合う伯耆町」を重点目標とし、成果をあげている。

永井 新型コロナ感染症で、地域との係わりが大きき制約があったのでは。

教育次長 人数制限や入れ替え制など、工夫しながら諸行事を行っている。学校支援ボランティアは高齢の方が中心で、慎重にならざるを得ない。

社会教育について

永井 文化の振興という評価の観点は。



伯耆町美術展（岸本公民館）

教育長 生涯学習の機会提供だけでなく、学習の成果を活かすことで、地域の文化意識の高揚を図る。

永井 鬼の館の改修計画、さらなる利活用の考えは。

教育長 改修設計を行っており、事前に利用団体等の意見を聞いて、今後の活用方法についても参考している。



手づくりのやさしい想いの詰め合わせ 宮原・米粉の焼き菓子専門店「葉月」

新しい生活様式に即した無店舗販売！

大山の麓で夢を抱きながら



葉月さん

伯耆町宮原の住宅兼工房にて10月に米粉の焼き菓子専門店をオープンされた葉月さんを訪ねました。

質問 お店を始めた経緯や状況は？
葉月さん 実家の酪農を



焼菓子工房イメージ

手伝っていたが、怪我をきっかけに転身。もともとお菓子作りが好きだったことがきっかけで開業しました。コロナ禍ということもあり、無店舗でスタートし、インターネットや委託販売で運営しています。

県外発送も多いですが、町内では大山ガーデンブレイスさんに置かせてもらっています。



米粉のシフォンケーキ

質問 ふるさと納税の返礼品の様子は？

葉月さん 返礼品の募集を知り、商品の登録をお願いしました。

完全グルテンフリーで小麦粉を使わず、米粉を使ったクッキーやシフォンケーキなどを取り扱っています。

一回の寄付で数回に渡って届く「定期便」の需要も高まってきているので、そういったことにもチャレンジしていきたいと思っています。



葉月クッキーギフト缶セット

質問 今後の展開としては？

葉月さん 米粉の専門ですの、今は「星空舞」を使ったパウンドケーキを試作するなどチャレンジをしています。

いずれは大山の眺望が良い地元で店舗を出したいという夢を抱きながらも、今は委託先も増えつつあるので、着実に一歩一歩という気持ちを大切にしていきたいです。

編集後記

新型コロナウイルスワクチン接種の準備も整いつつあり、伯耆町でも接種体制確保事業もスタートします。今年の上半期から接種できる見込みというところで、ようやく、我慢のゴールが見えてきました。

わたしたちも定例議会委員会では、マスク着用はもちろんのこと、寒い時期ながら換気もしっかりおこなって予防をしております。今一度、皆様とともに個々の感染予防には細心の注意を払いたいところです。

(杉本 大介)

【編集】

議会広報常任委員会

委員長 長谷川 満

副委員長 乾 裕

委員 永井 欣也

委員 勝部 俊徳

委員 一橋 信介

委員 杉本 大介

「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

